

**丸亀市民吹奏楽団
創立20周年記念定期演奏会**

**30th
コンサート**

12/14 (SUN)

丸亀市民会館大ホール

ゲスト：真島 俊夫 阿野 次男

■主催：丸亀市民吹奏楽団

**■後援：丸亀市・丸亀市教育委員会・丸亀市文化協会
西日本放送・四国新聞社・中讃テレビ 順不同**

祝 辞

丸亀市長 新井 哲二

木枯らしが吹き、枯れ葉が舞うこの時期に、音楽性豊かな吹奏楽を披露されます「丸亀市民吹奏楽団 創立20周年記念 第30回定期演奏会」が華やかに開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

丸亀市民吹奏楽団は、昭和58年に吹奏楽をこよなく愛する市民の皆様が、自発的に集り結成されたとうかがっております。結成以来、より音楽性の高い吹奏楽を目指して練習を重ね、定期演奏会をはじめさまざまな舞台上で演奏を披露されておられる様子を見るにつけ、楽団員の皆様の音楽に対する思いの深さを感じているところです。

また、演奏活動だけでなく、中・高校生に対する演奏指導などを通じて地域文化への貢献の面でも大きな役割を果たされておりますことにつきまして、厚くお礼を申し上げます。

そのような活動を続けられ、今年で結成20周年を迎えるとお聞きし、楽団員の皆様のたゆみないご努力に対して敬意を表す次第であります。

今回の演奏会は2部構成になっており、第2部では、今回の演奏会のために作曲を依頼されたというオリジナルの行進曲が初めて演奏されるとうかがっております。実は、わたしは、これまでは音楽にさほど興味がある方ではございませんでしたが、今回の演奏会ではどんな曲が披露されるのか、今からわくわくしているところです。

楽団員の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮され、素晴らしい演奏を聞かせていただければと思います。

最後になりましたが、本日ご来場の皆様ならびに楽団員の皆様には、なおいっそう健康にご留意され、いつまでも素晴らしい音楽を楽しめますことを祈念いたしまして、お祝いのごあいさつといたします。と思います。

最後になりましたが、本日ご来場の皆様ならびに楽団員の皆様には、なおいっそう健康にご留意され、いつまでも素晴らしい音楽を楽しめますことを祈念いたしまして、お祝いのごあいさつといたします。

ごあいさつ

丸亀市民吹奏楽団 会長 大西 昌平

本日はお忙しい中、私達丸亀市民吹奏楽団創立20周年記念、第30回定期演奏会においていただき誠にありがとうございます。

丸亀市民吹奏楽団は、結成以来20年を迎え、より音楽性の高い、大人の吹奏楽をと、毎週土曜日の夜練習に励んで参りました。また、中・高校生吹奏楽コンクールに向けてのクリニックをはじめ、丸亀市その他各種団体が行う行事にも積極的に参加するなど、多くの市民の方々に親しまれ、愛されるようにと一所懸命頑張っています。

今回の演奏会は創立20周年を記念して、ゲストをお迎えしての演奏会となりました。第1部では、当楽団常任指揮者山崎盾之の指揮でアルメニア地方に伝わる歌曲や、人々の生活・情景を表した大曲、アルメニアン・ダンスの全曲を演奏、第2部では1997年日本吹奏楽学会の作曲部門でアカデミー賞を受賞された作曲家、真島俊夫氏に指揮を、そして、もう一人、日本のジャズ界は勿論、世界の有名ジャズメンとの共演を果たすなどの活躍されている、ドラム奏者、阿野次男氏との共演で、皆様十分に楽しんでいただける内容を盛り沢山、用意いたしました。また、今回指揮をしてくださる真島俊夫氏にお願いして、楽団創立20周年を記念して作曲していただいた、丸亀市民吹奏楽団のテーマとなる行進曲のお披露目もいたします。

団員一同、日ごろのご支援に感謝の気持ちをこめて演奏いたしますので、どうぞ最後までごゆっくりとお楽しみください。

後になりましたが、丸亀市をはじめ、本日の演奏会のためにご支援ご協力をいただきました方々に深く感謝いたしますと共に、今後とも変わらないご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお祝い申し上げます。

Program

第1部

指揮：山崎 盾之

A.リード作曲

Alfred Reed

アルメニアン ダンス パート I
Armenian Dances (Part I)

アルメニアン ダンス パート II
Armenian Dances (Part II)

I 農民の訴え The peasant's Plea

II 結婚の舞曲 Wedding Dances

III ロリの歌 Songs from Lori

Program

第2部

指揮：真島 俊夫

Drums：阿野 次男

丸亀市民吹奏楽団創立20周年記念委嘱作品

Fanfare and March

ウエルカム

アルフィー

カーペンターズ・フォーエバー

哀愁のセントラル・パーク

モンマルトルの小径

チュニジアの夜

司会：中井今日子（FM香川）

ゲスト紹介

ゲスト紹介



真島 俊夫(ましま としお) (指揮・作、編曲家・トロンボーン)

和声法と作・編曲法を兼田敏氏(故)に、ジャズ理論を内堀誠氏(故)に師事。吹奏楽のための代表作には1985年度全日本吹奏楽コンクール課題曲となった交響詩『波の見える風景』、'91年度『コーラル・ブルー』、'97年度『五月の風』。

そして『メモリーズ・オブ・フレンズ』『ミラージュⅠ』『虹は碧き山々へ』『三日月に架かるヤコブのはしご』『巴里の幻影』、東京佼成ウインド・オーケストラの委嘱で書かれた『三つのジャポニスム』等がある。

また、『ミラージュⅡ』は'99年7月にパリのギャルド・レピュブリケヌ吹奏楽団により初演された。その他の作品としてはサクソフォン奏者、須川展也氏のソロ・アルバムに書き下ろした弦楽とサクソフォンの為の『シーガル』や、トルヴェール・サクソフォン四重奏の為の『カフェ・サンジェルマン』がある。これらの作品を含むオリジナル、およびジャズ・アンサンブルの為の作品は日本とアメリカ、そしてオランダで出版されている。

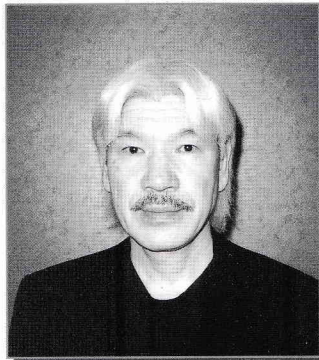
近作としてはジャズ組曲『ミラージュⅢ』があり、2003年3月に東京で初演された。

また、'99NHKTV水曜ドラマシリーズ『噂の伝次郎』等、TVの音楽も手掛ける。

石川国体、愛知国体、神奈川国体、大阪国体、島根ねりんピック、愛知ゆうあいピック等の音楽を担当。現在、作曲活動や市民バンド客演等の他に、大垣女子短期大学、秋田大学に於いて、ジャズ・ポップス演奏法、及び作編曲法等の特別講師を務める。

'97年、日本吹奏楽学会の作曲部門アカデミー賞を受賞。

著書には「コンテンポラリー・ジャズ・コーラスvo1.1~3」(中央アート出版社)がある。



阿野 次男(あの つぎお) (ドラム)

1951年生まれ、兵庫県出身。パーカッションを大阪市音楽団の永野成計氏に師事。

毎日放送専属の「中沢寿士とMBSジャズ・オーケストラ」でプロデビュー。「原信夫とシャープス&フラッツ」「森寿男とブルーコーツ」「岡本章生とゲイスターズ」等を経て現在フリー。1975年には海外公演(旧ソ連、マニラ)に参加。

1982年には「コンコード・ジャズフェスティバル」に出演。

これまでにソニー・ロリンズ、ロックジョー・デービス、ハリースィート・エディソン、マリナ・ショー、スリー・ディグリーズ、サラ・ブライトマン、渡辺貞夫、日野皓正、北村英治、マルタ等、国内外の数多くのミュージシャンとの共演を果たす。

また、「8時だよ全員集合」「日本レコード大賞」「NHK紅白歌合戦」「ときめき夢サウンド」「ザッツ・ミュージック」など数々のTV番組にも出演。

近年は日本各地の高校・大学一般バンドのコンサートやフェスティバル等に多数ゲスト出演。

また吹奏楽のCD「POPSTEGE」「POPSTEGE 2」「POPSTEGE 3」2003年「ニュー・サウンズ・イン・プラス」等の録音にも参加している。

アルメニアン ダンス A.リード作曲

曲目解説

この曲は、アルメニア系のアメリカ人で、当時イリノイ大学バンド・ディレクターだったリハー・ビジンの委嘱で作曲し、1972年夏に完成しました。そして翌73年1月10日同大学で開かれた全米大学バンド・ディレクター協会の総会の席上、ビジン指揮によるイリノイ大学バンドにより初演されました。

(パート I)

リードが4楽章の組曲として作曲したその第一楽章にあたり、原曲はアルメニア音楽の蒐集家ゴミダス・ヴァルタベド(1869~1935)の5つのアルメニア民謡からとられています。

この曲の開始の部分が、3つのオリジナルな歌を組み合わせた表情豊かな曲「あんずの木」、途中から少し速くなってシンコペーションに伴奏のリズムにかわるシンプルなメロディで、パートリッジの歩きまわる様子を描いた「やまうずらの歌」、そのあと打楽器が5/8拍子に変わる変拍子の多い部分が、少女(ナザン)に対する若者の愛の歌「ホイ、私のナザン」、アルメニアの山の名で、ゆっくりとした3/4拍子の曲「アラギアズ」、最後はユーモラスな歌で、ロシアのコザック・ダンスである(ホバック)のように軽快な「ゆけ、ゆけ」でエキサイティングに曲を閉じます。

(パート II)

I 農民の訴え

アルメニア民謡「農民の訴え」をもとにした曲で、若い農夫が山に向かって「風よ吹け、そして私の悩みを吹き飛ばしてくれ」と祈る歌です。3/4拍子のゆっくりとした悲しげな曲で、木管の風を表現する細かい動きの前奏に続いて、イングリッシュホルンが悲痛に歌い出し、色々な楽器に引き継がれて高まり、やがて静かに終わります。

II 結婚の舞曲

ゴミダスが民謡から混声合唱を伴うソプラノ独唱として編曲したものです。アルメニアの田舎の素朴な結婚式の舞曲で、6/8拍子のリズムカルな曲です。

III ロリの歌

この楽章は農民の労働の歌からとられたもので、序奏の部分のメロディは西暦前にさかのぼる古い旋律でできています。劇的な悲痛な響きで開始され、5/8拍子のエキゾチックなメロディから2/4拍子のにぎやかな曲になり、中間部ではゆっくりとした部分と舞曲風な旋律も現われますが再び速いテンポに戻り、華やかに曲を閉じます。

山崎 盾之

山崎 盾之 (丸亀市民吹奏楽団 常任指揮者)

観音寺第一高校卒業後、奈良ドリームランド音楽隊に所属。その後、愛媛大学教育学部特設音楽科に入学。在学中2年間東京芸術大学音楽部に委託生として国内留学。卒業後、坂出高校、三本松高校、丸亀城西高校を経て現在坂出高校教諭。

佐倉友章、喜田 賦、黒木 篁、千葉国夫の各氏に師事。高松交響楽団第53回と第62回の定期演奏会でモーツァルトの「クラリネット協奏曲」を共演。ソロ、室内楽など、各演奏会にも多数出演。

著書・「愛媛、香川のわらべ歌」(柳原書店)

丸亀市民吹奏楽団 メンバー表

| | | | |
|-------|-------|-----|-------|
| 会 長 | 大西 昌平 | 顧問 | 村山 英一 |
| 常任指揮者 | 山崎 盾之 | | 栗原 啓雄 |
| 事務局長 | 池内 道 | | 須東 愈 |
| 企画委員長 | 兼田 修一 | 会 計 | 山根 博 |

Flute

越智 由佳
栗田 京子
♪ 藤井有美子
増田 理恵
港 恒佳
山根 千佳

Oboe

岡本 隆之
岡本 理代
宮崎 洋治 (友)

Clarinet

和泉美樹代
井上昌子
大岡恵美子
大西優子
♪ 大淵貴子
香川麻浪
高畑直美
武田恭典
寺田恵理子
中川真由美
横山恭子
大川美紀 (友)
武川香里 (友)
須東昌美 (友)

Bass Clarinet

滝本奈緒美 (友)

Saxophone

近藤さおり
鈴木糸子
高島香里
♪ 成行豊和
野口由美子
橋本風子

Horn

逢坂賢司
寺村幸
野田志保
萩野香
♪ 前田直樹
山本美香

Trumpet

浅野晃子
大西賢一
♪ 岡部匡嗣
小川直美
中嶋慎司
日向宏美
藤田和美子
三木富美子
横田直之

Trombone

石井深雪
伊藤哲也
兼田修一
佐藤晴彦
田中一平
♪ 米丸貢

Euphonium

逢坂由来子
♪ 久保美希
吉永豊

Tuba

池内 道 (友)
増田 寿 (友)
松本 和繁 (友)

String Bass

♪ 秋山留美子
白井香織

Percussion

内田俊英
♪ 大西美智子
高木千佳子
高塚千鶴
中村昌子
山根博
横関浩一
野島真治 (友)

Electric Guitar

尾形 弘司 (友)

♪ = パートリーダー
(友) = 友情出演

一緒に演奏しませんか

丸亀市民吹奏楽団では管楽器、打楽器を演奏される方を募集しています。練習は毎週土曜日の夜、昭和町：今治造船隣の「丸亀市浄化センター」で行っています。定期演奏会の他、丸亀市やその他近隣市町の各種イベントにも参加しています。一度、私達と一緒に演奏してみませんか。連絡をお待ちしています。お問い合わせは事務局（池内 28-9830）、またはお近くの団員まで。（アンケートに連絡先を書いてもOKです。）



SINCE 1983